

基本用語を覚えよう

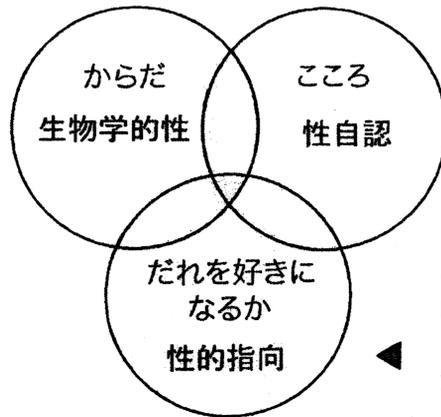
性的アイデンティティの構成要素

「性」はいろんな要素からできている

◇セックス（生物学的性）
性器、性腺、染色体などの身体的な性別のこと。

◇性的指向
セックスやジェンダーに関係なく、どのような性別の人に、性的魅力を感じるか。
同性愛、両性愛、異性愛、
Aセクシュアル（性的指向がない）
……etc.

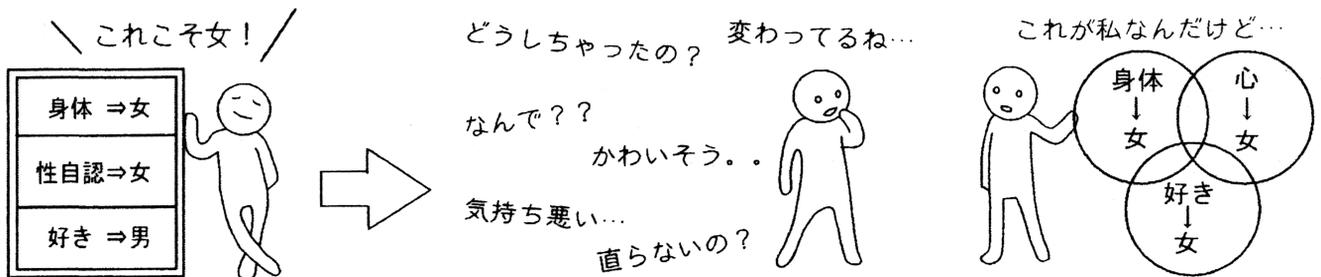
◇ジェンダー（社会的／文化的性）
生物学的性（セックス）に基づき、「男／女」それぞれに相応しいとされる振る舞い・役割などのこと。
「女／男らしさ」と同義



◇性自認
セックスに関わらず、自分の性別を何と判断しているか。心の性とも言われる。

「このからだを持つ人はこのこころを持たなければいけない」というものではなく、1つ1つの要素はバラバラで、それが色んな組み合わせり方をする。決まった形はなく、人によってそれぞれ。1人の人でも、生きていくうちに変わることもある。

◇この3つを固定的な『ワンセット』だと思い込んでしまうと、例えば……。



「女は～だ」「男は～だ」という観念ができやすくなり、差別や偏見につながってしまう。

◇性同一性障害とは……？

からだ



こころ

◀ 2つがぴったり一致する。性的なアイデンティティが確立している。（自分の性が心身で同一だと感じる）

二つが食い違ってしまうと……



『性同一性障害』

- ・不調和
- ・ちぐはぐな感じ
- ・己の体への違和感、嫌悪

性同一性障害のあり方は千差万別

- ・TV（トランスヴェスタイト）…いわゆる「異性装者」自分の生物学的性とは異なる服装が心地よいと感じる人
- ・TG（トランスジェンダー）…生物学的性とは異なる性での生活を望むが、性別適合手術までは望まない人
- ・TS（トランスセクシュアル）…トランスジェンダーの中でも、性別適合手術によって心身の一致を強く望む人（※最も典型的な場合の説明）

GID（性同一性障害）医療ミス裁判の傍聴をよろしくお願いします!!

資料提供：立命館大学
Gender Sexuality Project